

令和元年度 市民提案型まちづくり支援事業採択事業一覧

No	新規 継続	団 体 名	事 業 名
1 次 募 集	1 継続 (2年目)	出城地区幼児育成団体 (Childhood Exercise)	出城地区で広げる幼児の育成体験講座
	2 継続 (2年目)	御手洗ふるさと伝承会	「カルタで学ぶ御手洗の歴史」の中から抜粋したDVDの作成
	3 継続 (2年目)	林なかかし地域おこし実行委員会	かかしで林中の景観と伝統を守る事業
	4 継続 (2年目)	東大寺領横江荘荘園まつり 実行委員会	東大寺領横江荘荘園まつり
	5 継続 (2年目)	山島新しいまちづくりの会	山島 安心・安全なまちづくり事業
	6 継続 (2年目)	千代野はいかい対策委員会	千代野認知症はいかい対策事業認知症予防 ニコニコ講座
	7 継続 (3年目)	加賀野まつり実行委員会	「加賀野音頭」を浸透させようプロジェクト
	8 継続 (2年目)	本吉クリーンクラブ	白山の恵み・手取り川の環境を守ろう
	9 新規	美川松林を守る会	世代間交流による海岸林再生保全事業
	10 継続 (3年目)	蝶屋じょんがら保存会	蝶屋じょんがら推進事業
	11 継続 (2年目)	獅子吼花の会	花の植栽によりパーク獅子吼活性化事業
	12 継続 (2年目)	こびとづかんの町つるぎ実行委員会	こびとづかんの町つるぎ町おこし
	13 新規	鶴来ふるさと歴史研究会	新鶴来八景の発掘と伝承事業
	14 継続 (3年目)	館畑じょんがら普及振興会	新館畑じょんがら普及事業
	15 新規	白山瀬波の会	オンソリ山周辺環境整備及びその周知活動事業
	16 継続 (3年目)	鳥越うれっしゃ会	鳥越の民話や伝説を鳥越の方言で伝承する講座
	17 新規	手取ジオライド推進協議会	手取キャニオンロードを活用した地域活性化事業
2 次 募 集	18 新規	歩恋う会かさま	わがまち歩恋う知ろう健康ーふるさとの歴史
	19 新規	山島郷土誌発刊委員会	山島郷土誌活用事業
	20 新規	美川御酒保存会	本吉北前船物語と祝い唄「御酒」、と尺八復帰

令和元年度 白山市市民提案型まちづくり支援事業 活動紹介 ①

事業名	出城地区で広げる幼児の育成体験講座【継続2年目】
団体名	出城地区幼児育成団体（Childhood Exercise）
活動地区	出城地区

活動紹介（事業の概要）

地区在住の幼児、低学年を対象とした体験講座を実施し、幼児が五感を使いながら楽しく遊べる機会を作る事、また友人や親子・近隣住民の絆を深めることを目的として活動を行いました。

- ①ランニング教室（令和元年6月22日 蕪城体育館）
- ②子供も親も楽になるコミュニケーション講座（令和元年7月6日 出城公民館）
- ③ハーバリウム体験（令和元年8月2日 B's flower）
- ④色遊び体験（令和元年9月10日 ぶじょうこども園）
- ⑤ふれあい野球体験教室（令和元年9月21日 ぶじょうこども園）
- ⑥木育体験教室（令和元年11月16日 出城公民館）

イベントに参加することで交流を取る機会が得られました。また、家ではなかなか出来ない体験で、両親も子どもも笑顔が多い印象を受けました。



令和元年度 白山市市民提案型まちづくり支援事業 活動紹介 ②

事業名	「カルタで学ぶ御手洗の歴史」の中から抜粋したDVDの作成【継続2年目】
団体名	御手洗ふるさと伝承会
活動地区	御手洗地区

活動紹介（事業の概要）

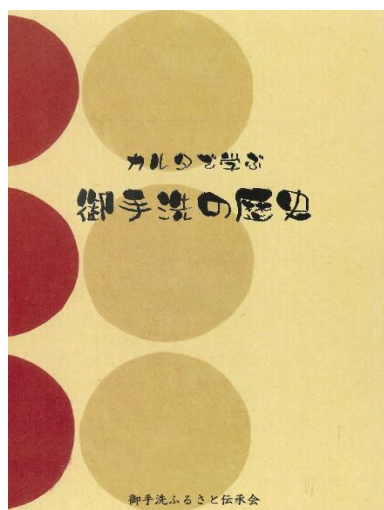
平成30年度に製作した「カルタで学ぶ御手洗の歴史」の中から抜粋した祭事のDVDを製作し、地区内に広く配布しました。
また地域への周知活動として、歴史講演会や現地説明会、歴史説明会などを実施し、予想以上の参加がありました。

【DVD配布】

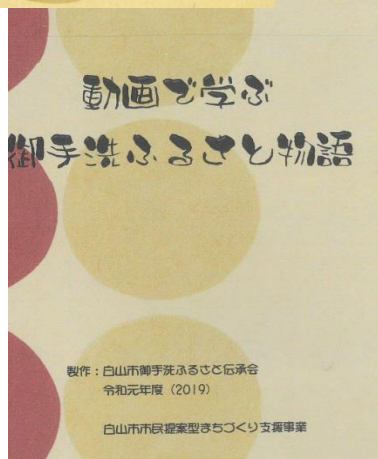
御手洗地区全戸、地区内企業、保育園・小中学校、市内公民館、JA松任、地区出身者等

【周知活動】

- ①歴史講演会「ふるさとの杜と神々」（令和元年5月11日 安田春日神社宮司 60名参加）
- ②現地説明会「御手洗ふるさと探訪」（令和元年10月6日 18名参加）
- ③御手洗懐古録展とDVD試写会（令和元年10月27日 御手洗公民館文化祭 100名参加）
- ④左義長とカルタ大会、試写会と歴史説明会（令和2年1月13日 保育園・小学生親子 40名参加）



御手洗ふるさと伝承会



事業名	かかしで林中の景観と伝統を守る事業【継続2年目】
団体名	林中かかし地域おこし実行委員会
活動地区	林中地区

活動紹介（事業の概要）

松任平野の中心に位置し、農地と自然が溢れる稲作中心の純農村地帯林中地区において、「かかし」で農村景観と伝統行事を守り、地域活性化を目的として様々な行事や催し物で展示を行い地域おこしを進めました。地域の方々は興味を持ってかかしの見学や人気投票に参加し、かかしの市民権が確立されてきています。

【かかしの展示】

- ①入園・入学お祝いかし（平成31年4月4日 林中こども園、
平成31年4月8日 松南小学校周辺）
- ②林中さくら祭りinかし（平成31年4月13日 松南グランド周辺）
- ③社会体育大会inかし（令和元年5月19日 松南グランド周辺）
- ④はやしなか納涼夏祭りinかし展示（令和元年8月11日 松南グランド周辺）
- ⑤田んぼのかかし展示とイルミネーション（令和元年11月2日～12月14日
県道沿い水田辺）
- ⑥冬期間のかかし展示とイルミネーション（令和元年12月19日 林中公民館前）

【行事】

- ・「かかし講演会」と「かかしを作ろうプロジェクト」
(令和元年12月19日 大湯章吉氏 「かかしは神様だった」 37名参加)
- ・第3回かかしコンクールとふるまい餅つき
(令和元年10月26,27日 林中文化祭 18体出品)



第 8 回 はやしなわ

『かかしコンクール』!!

かかし
大募集!!

とて、田畑の守護神「かかし」は、農家製作を守る守り神として古くからその姿を追い
払って来ました。しかし、近年きつねやうさぎ、きんぎょを追い払い、かかしも
今まで田畑の守護に貢献し、一服のあうらぎを帯てくれ! かかしに感謝の気持ち
を込めて、自分たちで! 地域で! のかかし、を作って! 出すせんか!!
秋空の下、中村文化祭を彩る『かかし』の作品を多数お持ち下さい!!

開 催 日： 令和元10月26日(土)～27日(日) [中村文化祭にて展示]
 展示会場： 中村公民館の前

『かかし』大募集します!!

※募集するかかし
・子どものかかし
・家族のかかし
・アパレル、雑貨、時計型、社会風刺のかかし
・アパレル、雑貨、時計型、社会風刺のかかし

※募集期間
令和元10月18日(金)迄
※募集の申し込み先
・「ふるさと未来」窓口、中村公民館へ提出
※募集の受付時間
・10月18日(金) 10時～16時

※作品入選
令和元10月25日(金) [中村文化祭へ提出]
※賞状： 年長15名以内 [中村市民協会の協賛]
※正賞は作品へお褒め状を入封する予定です

※作品展示
令和元10月26日(土) [中村文化祭へ提出]

※募集形式
令和元10月27日(日) [中村文化祭へ提出]
年長15名以内 [中村市民協会の協賛]

※出品かかしは郵送でも可
※期日： 地域によって異なる
※展示方法： 自由

※お問い合わせ
中村文化祭実行委員会
（白鳥市市民会館2階市民交流センター）
中村文化祭実行委員会事務局
(TEL 076-278-1291)

※募集期間
令和元10月18日(金)迄
※募集の申し込み先
・「ふるさと未来」窓口、中村公民館へ提出
※募集の受付時間
・10月18日(金) 10時～16時

※作品入選
令和元10月25日(金) [中村文化祭へ提出]
※賞状： 年長15名以内 [中村市民協会の協賛]
※正賞は作品へお褒め状を入封する予定です

※作品展示
令和元10月26日(土) [中村文化祭へ提出]

※募集形式
令和元10月27日(日) [中村文化祭へ提出]
年長15名以内 [中村市民協会の協賛]

※出品かかしは郵送でも可
※期日： 地域によって異なる
※展示方法： 自由

※お問い合わせ
中村文化祭実行委員会
（白鳥市市民会館2階市民交流センター）
中村文化祭実行委員会事務局
(TEL 076-278-1291)

事業名	東大寺領横江荘 荘園まつり【継続2年目】
団体名	東大寺領横江荘荘園まつり実行委員会
活動地区	郷地区

活動紹介（事業の概要）

郷地区横江町には、国指定史跡「東大寺領横江荘遺跡」があります。横江荘が東大寺に寄進されてから1200年目の昨年に、1200年祭を実施しました。

郷土の歴史を再認識し、古き時代の文化を学ぶ機会ととらえ、今年度も世代間交流による地域住民参加型の事業を行いました。

- ①古代米田植え（令和元年5月8日 大人・子供計90名参加）
- ②横江虫送りでの祈祷（令和元年7月14日）
- ③古代米稲刈り（令和元年10月5日 大人・子供計80名参加）
- ④古代米東大寺への奉納（令和元年10月15日）
- ⑤三市三大史跡めぐりツアー（令和元年11月3日 地区住民50名参加）
- ⑥小中学校への給食へ古代米提供（令和2年2月20日 東明小学校、北陽小学校、光野中学校）

- ・2年目となり、横江荘の地域での周知が進んでいます。
- ・「三市三大史跡めぐり」は隣接する上荒屋遺跡・御経塚遺跡を巡り、地域の方の健康増進にも寄与しました。
- ・各種イベントでは平安装飾を用い平安時代の様子をより具体的に再現しました。
- ・平安貴族のイラストを描いた等身大顔出しパネルは住民の思い出作りとなりました。

②古代米「横江荘園米」田植え体験（2019.5.18）



栽培面積
紫黒米 170坪



参加者 90名
来賓 山下 白山市観光文化スポーツ部長
渡辺 北陽小学校長
紺村 東明小学校長



⑦三市三大史跡巡り（2019.11.3）



⑧古代米給食体験（2020.2.20）東明・北陽小学校、光野中学校



給食メニュー

給食風景

事業名	山島 安心・安全なまちづくり事業【継続2年目】
団体名	山島新しいまちづくりの会
活動地区	山島地区
活動紹介（事業の概要）	

安心・安全なまちづくりのため、防災・防犯や見守りに関する事業を行っています。地区住民の意識向上を図り、住民同志の助け合い精神を醸成し、自助共助のまちづくりに寄与します。3カ年計画のうち、今年度は防犯や見守りに関する活動を導入しました。

- ①防犯・見守りに関する講演会、ワークショップ
(令和元年8月18日 山島公民館23名、山島台児童センター42名)
- ②防災訓練(令和元年11月10日 山島台児童センター 200名)
- ③防災検討会(アンケート調査分析)
- ④防災士養成(3名受講、取得)
- ⑤ホームページの試験運用開始、活動報告の全戸配布

防災訓練の参加率は昨年より増加、アンケート結果から今後も参加するという回答は98%、防災を意識するようになったという回答も97%と訓練の必要性が明確となりました。

令和2年3月発行

『山島 安心安全なまちづくり事業』

『山島 安心安全なまちづくり事業』 参加者数・参加率、アンケート結果

平成30年度

山島地区の安心・安全なまちづくりのため、防災や防災に関する事業および高齢者や子どもたちの暮らしに関する事業を行っています。

山島地区の安心・安全なまちづくりのため、防災や防災に関する事業および高齢者や子どもたちの暮らしに関する事業を行っています。

災害リスクを考え、備えることが結果的に住民や家族の安心と安全につながると思っています。

避難所や避難所運営の訓練を積み重ね、命を守る行動を身につけましょう。

また、ご近所でお助け合う「互恵協力」を高めましょう。

令和元年も各地で水害が発生しました。

山島地区周辺浸水ハザードマップ

過去の災害を忘れるな

手取川大洪水 昭和9年(1934年)7月

平成30年度の活動

『防災講演会』および『防災ワークショップ』を開催(9月19日、26日)

第一部『防災講演会』

第二部『防災ワークショップ』

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島市民提案型まちづくり支援事業

『山島 安心安全なまちづくり事業』

『山島 安心安全なまちづくり事業』 参加者数・参加率、アンケート結果

平成30年度

山島地区の安心・安全なまちづくりのため、防災や防災に関する事業および高齢者や子どもたちの暮らしに関する事業を行っています。

山島地区の安心・安全なまちづくりのため、防災や防災に関する事業および高齢者や子どもたちの暮らしに関する事業を行っています。

災害リスクを考え、備えることが結果的に住民や家族の安心と安全につながると思っています。

避難所や避難所運営の訓練を積み重ね、命を守る行動を身につけましょう。

また、ご近所でお助け合う「互恵協力」を高めましょう。

令和元年も各地で水害が発生しました。

山島地区周辺浸水ハザードマップ

過去の災害を忘れるな

手取川大洪水 昭和9年(1934年)7月

平成30年度の活動

『防災講演会』および『防災ワークショップ』を開催(9月19日、26日)

第一部『防災講演会』

第二部『防災ワークショップ』

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島市民提案型まちづくり支援事業

『山島 安心安全なまちづくり事業』

『山島 安心安全なまちづくり事業』 参加者数・参加率、アンケート結果

平成30年度

山島地区の安心・安全なまちづくりのため、防災や防災に関する事業および高齢者や子どもたちの暮らしに関する事業を行っています。

山島地区の安心・安全なまちづくりのため、防災や防災に関する事業および高齢者や子どもたちの暮らしに関する事業を行っています。

災害リスクを考え、備えることが結果的に住民や家族の安心と安全につながると思っています。

避難所や避難所運営の訓練を積み重ね、命を守る行動を身につけましょう。

また、ご近所でお助け合う「互恵協力」を高めましょう。

令和元年も各地で水害が発生しました。

山島地区周辺浸水ハザードマップ

過去の災害を忘れるな

手取川大洪水 昭和9年(1934年)7月

平成30年度の活動

『防災講演会』および『防災ワークショップ』を開催(9月19日、26日)

第一部『防災講演会』

第二部『防災ワークショップ』

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

山島公民館

事業名	認知症はいかい対策事業 認知症ニコニコ講座【継続2年目】
団体名	千代野はいかい対策委員会
活動地区	千代野地区

活動紹介（事業の概要）

高齢化率が35%を超える千代野地区において、認知症を患わずに長く健康で過ごすことに焦点を置き、平成30年度より「認知症予防ニコニコ講座」を実施してきました。

今年度も継続し、子どもから高齢者まで全ての住民の認知症についての意識向上を図り、安全で安心して住むことができる地域を目指し、県内外で活動する医師、医療従事者、介護従事者による講演会とワークショップを3回開催しました。

- ①「助けられ上手さんになるために」（令和元年10月6日 22名参加）
- ②「もの忘れ大会あるある」（令和元年12月15日 40名参加）
- ③「うちあるある大会 うちに詳しくなって健康になろう」（令和2年2月23日 40名開催）

次年度は、高齢化社会に住民が地域に何を望んでいるのか、また家族や自分自身がこれからの生活をどのように計画しているのか、などの調査研究を行います。

千代野認知症はいかい対策事業

千代野地区の皆様へ

お知らせ

第4回 認知症予防ニコニコ講座

開催致します。
皆様の参加をお待ちしています。

日時	令和元年10月6日 日曜日 午後1時30分から午後3時まで
場所	千代野公民館 2階多目的ホール
タイトル	「助けられ上手さんになるために」
講師	住民福祉総合研究所 所長 木原孝久氏
内容	もし、皆様が、家族が、認知症を患っても安心できるためには、地域の基盤がしっかりしていることが必要です。今回の講座は、高齢化率が36%を超えた千代野地区において、住民が安心して安全に暮らしていくために、ご近所はどうあるべきか、町内会とは、地区全体とは、住民自身かどのような考え方をすれば良いのかを考える講座です。
主催	千代野はいかい対策委員会
その他	千代野地区以外の方でも参加できます

参加費は無料です

このチラシの裏面にヘルプマークの説明があります。ご確認ください

申し込みは下記の申込書にご記入のうえ
9月27日までに千代野公民館に提出してください
(FAX 076-274-7866)

お問い合わせは はいかい対策委員会 三國まで 電話 090-1630-2660
申込書に書かれた個人情報千代野はいかい対策委員会が管理し、この行事以外には使用しません

第4回 認知症予防ニコニコ講座申込書

きりとせん

氏名 _____ 住所 白山市 _____ 電話番号 _____

氏名 _____ 住所 白山市 _____ 電話番号 _____

第5回 認知症予防ニコニコ講座 「もの忘れ大会 あるある」
令和 元年12月15日 千代野公民館 多目的ホール

千代野認知症はいかい対策事業

千代野地区の皆様へ

お知らせ

第6回 認知症予防ニコニコ講座

千代野 うんちあるある大会

開催致します。
皆様の参加をお待ちしています。

日時	令和2年2月23日 日曜日 午後1時30分から午後3時まで
場所	千代野公民館 2階多目的ホール
タイトル	「うんち」に詳しくなって健康になろう」(参加費は無料です)
講師	訪問看護ステーションやのいえ 統括所長 保健師、コンチネンズアドバイザー 榊原千秋先生
内容	榊原先生は、コンチネンズアドバイザーとして医療従事者にPQOマスター養成の講師を務めています。また保健師として利用者の排泄・排便の排泄ケアに取組み、介護する人、介護される人たちの生活改善に支援しています。尿意はウンチが解決の糸口です。驚くても、案外かくても、出なくても、形が変でも、子どもから高齢者まで気になるのがウンチです。この講座では、誰も敬えてくれなかった話がいろいろ登場します。皆さんと一緒に話を聞いてスッキリしましょう。
主催	千代野はいかい対策委員会
その他	千代野地区以外の方でも参加できます

申し込みは下記の申込書にご記入のうえ
2月16日までに千代野公民館に提出してください
(FAX 076-274-7866)

お問い合わせは はいかい対策委員会 三國まで 電話 090-1630-2660
申込書に書かれた個人情報千代野はいかい対策委員会が管理し、この行事以外には使用しません

第5回 認知症予防ニコニコ講座申込書

きりとせん

氏名 _____ 住所 白山市 _____ 電話番号 _____

氏名 _____ 住所 白山市 _____ 電話番号 _____



令和元年度 白山市市民提案型まちづくり支援事業 活動紹介 ⑦

事業名	加賀野音頭を浸透させようプロジェクト【継続3年目】
団体名	加賀野まつり実行委員会
活動地区	加賀野地区

活動紹介（事業の概要）

昨年完成させた「加賀野音頭」を地区内で末永く親しんでいくため、諸団体（公民館、子ども会、加賀野区長会、スイートピークラブ、ダンス体操クラブ）に「加賀野音頭」のDVDを配布し、加賀野まつり本番に向けて、地区住民を対象に講習会を開催しました。

また、地域住民が図柄や文字を考案した浴衣を作成し、各町内会より踊りのリーダー的存在として参加してもらいました。

- ①社会体育大会での「加賀野音頭」披露（令和元年6月）
- ②踊り講習会（令和元年7月～8月）
- ③加賀野祭り本番 「加賀野まつり」と染め抜いた浴衣を着用し参加（令和元年8月25日）



事業名	白山の恵み・手取り川の環境を守ろう【継続2年目】
団体名	本吉クリーンクラブ
活動地区	美川地区

活動紹介（事業の概要）

手取川河川敷や美川地区のごみ収集ボランティアを行うとともに、自然豊かな白山市の環境を広く内外に発信することで広く賛同者を募り、スポーツ少年団とも連携し、地域の子ども達にも白山市で生活することの幸せを学ぶ場を設け、広く地域社会に貢献することを目的としています。

月初めに各エリアでの清掃活動を行いました。環境ウォークとして、「白山市の恵み」をテーマに美川の食文化、伏流水を知っていただくと共に、環境保全を併設したイベントを開催しました。また、交流イベントとして、広くスポーツ少年団にも声を掛け青少年育成活動を行いました。

①環境保全活動（平成31年4月～令和元年12月の毎月一回 延べ110名参加）

②環境ウォーク「美川の食文化と美川伏流水群」

（令和元年6月30日 育友会との連携※大雨のため中止）

③スポーツ少年団との交流「鮭の遡上する手取川の自然」

（令和元年11月30日 60名参加）

この活動が、地域の環境保護に役立っていること、地域の子供達に白山の自然の大切さを知ってもらうことの重要性を再認識することとなりました。



事業名	世代間交流による海岸林再生保全事業【新規】
団体名	美川松林を守る会
活動地区	蝶屋地区

活動紹介（事業の概要）

美川海岸林を保全するための黒松苗の植樹、育成管理は地域の方々の協力で行われてきました。今後は、雑木や雑草で荒れた場所も植樹していくことが必要となるため、今回の事業で体制を整え海岸林保全事業の継続に繋げます。

また、少子高齢化の中、地域の小中学生と地域住民との世代間交流によって、この事業を永年に継続できるようにします。

①海岸林保全育成作業

- ・令和元年5月 ※雨天中止
- ・令和元年7月12日（地域住民84人、美川中学校生徒30名参加）
- ・令和元年10月 ※雨天中止
- ・令和2年3月20日（地域住民24人参加
※蝶屋小学校児童は学校休校のため参加できず）

②講演会「親子で参加 緑のまちづくり」

（令和元年10月27日 蝶屋小学校 子ども60人、保護者22人、地域住民 20人）

黒松苗は大きいもので170cmほどに育成し、海岸林の保全育成に大きく寄与できました。また、中学生と一緒に作業を行い世代間交流を図ることができました。



回覧

美川地域の皆様へ

令和元年6月23日

美川松林を守る会
会長 稲田 隆一

美川海岸黒松樹ヶ所の除草作業の協力依頼について（お願い）

海岸林とは、海岸に生える樹木や草花のことで、海岸の防風・防波・砂防・土壌改良などの役割を果たしています。また、海岸林は、海岸線の保全・再生に重要な役割を果たしています。しかし、近年は、海岸林の減少が著しく、海岸線の崩壊や砂浜の消失など、大きな問題が生じています。このため、海岸林の保全・再生のために、除草作業の協力をお願いいたします。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。

除草作業は、海岸林の保全・再生のために、非常に重要な作業です。除草作業を行うことで、海岸林の生育を促進し、海岸線の崩壊を防ぐことができます。また、除草作業を行うことで、海岸林の生態系を保全し、海岸線の再生を促進することができます。



事業名	蝶屋じょんがら推進事業【継続3年目】
団体名	蝶屋じょんがら保存会
活動地区	蝶屋地区

活動紹介（事業の概要）

蝶屋地区及び地区内の各町で踊り唄い継がれた”じょんがら”を通じて地域の活性化を図るとともに、”じょんがら”を子供たちに伝え、郷土愛を育てることで地域のコミュニティの強化と世代間の絆を深めることを目的に活動を行いました。

- ①蝶屋地区桜祭りで「蝶屋じょんがら」を披露
(平成31年4月7日 アプリコットパーク)
- ②民謡まつりで「蝶屋じょんがら」を披露(平成31年4月14日 美川文化会館)
- ③各町の「じょんがら」の踊りのビデオ収録(令和元年5月～11月 各町)
- ④キラッと篤寿苑慰問(令和元年6月23日 キラッと篤寿苑)
- ⑤蝶屋地区体育大会で「蝶屋じょんがら」を披露(令和元年10月6日 蝶屋小)
- ⑥蝶屋地区文化祭で各町の「じょんがら」のビデオ放映
(令和元年11月 蝶屋公民館)
- ⑦各町へじょんがら踊りDVDを配付(令和2年3月30日)

地区内の体育大会や桜まつりなどの各種行事において蝶屋じょんがらを披露するとともに、DVD作成などの保存継承活動により、子供たちを初め多くの地区住民の参加があり、世代間交流や地域活性化に向けた効果がありました。



事業名	花の植栽によりパーク獅子吼活性化事業【継続2年目】
団体名	獅子吼花の会
活動地区	一ノ宮地区

活動紹介（事業の概要）

パーク獅子吼周辺の遊休田畑を利用し、シャクヤクやダリヤの栽培及び鑑賞会を開催しました。また、フジバカマを定植し、蝶のアサギマダラを呼び寄せるように取り組みました。

- ①植栽地の耕運整備（平成31年4月8日）
- ②シャクヤクの追肥、ダリヤの定植（平成31年4月、令和元年5月）
- ③シャクヤク鑑賞会（令和元年5月25日）
- ④シャクヤク、ダリヤの手入れ作業（令和元年9月、10月）
- ⑤ダリヤ掘り出し、冬越準備作業（令和元年12月）

アサギマダラの飛来はなく残念でしたが、シャクヤクは昨年の倍近く咲き、鑑賞会に訪れた方からは好評を得られました。今後、シャクヤクやダリヤの苗は増えていくので、知名度の向上とともに新たな事業展開を考えています。



事業名	こびとづかんの町つるぎ 町おこし【継続2年目】
団体名	こびとづかんの町つるぎ実行委員会
活動地区	鶴来地区

活動紹介（事業の概要）

児童書「こびとづかん」の作者なばたとしたか氏の出身地である鶴来地区において、こびとづかんを活用したスタンプラリーや顔出しパネルの設置、さらにはイベントを開催するなど、鶴来の町おこし活動を行いました。

- ①こびとマップによるスタンプラリーの開催（3回）
※マップはこびと百貨店や白山市観光連盟、横町うらら館などに配架している。
- ②パーク獅子吼にこびとの顔出しパネル設置
- ③こびと百貨店及び白山市観光連盟にこびとの自立パネル設置
- ④こびと探しイベントの開催（令和元年8月3日～11日、11月3日）

8月、11月のイベントには県外からも多くの家族連れが参加しました。また、こびとグッズを販売する「こびと百貨店」を鶴来の街なかにオープンすることができ、来訪者のまち歩きが図られるなど、鶴来の町おこしに努めることができました。



事業名	新館畑じょんがら普及事業【継続3年目】
団体名	館畑じょんがら普及振興会
活動地区	館畑地区

活動紹介（事業の概要）

昨年度、館畑じょんがら～めぐり唄～が完成し、振り付けを映像化したDVDを各町内会に配付し、子供たちには踊りの練習を行い、親睦大運動会や納涼盆踊り大会などで披露しました。また、館畑探検隊と称し、子供たちが歌詞に沿って地区内を巡り、各町内の有識者から歴史や言い伝えなどの説明を受け、地域への理解を深めました。

- ①館畑探検隊1（令和元年5月6日 地区内）
- ②親睦大運動会にてめぐり唄を披露（令和元年5月26日 北辰中学校）
- ③めぐり唄練習会（令和元年7月 館畑公民館）
- ④めぐり唄完成記念フェスタ（令和元年8月3日 納涼盆踊り大会 クレイン）
- ⑤館畑探検隊2（令和元年10月6日 地区内）

めぐり唄については、練習会やイベントを通じて子供たちに浸透し、地域の歌として認識が深まりました。また、館畑探検隊では、関心を持って話を聴く子供たちの姿が印象的で、大人たちも歴史や言い伝えに興味を持ち、一緒に参加するようになりました。



事業名	オンソリ山周辺環境整備及びその周知活動事業【新規】
団体名	白山瀬波の会
活動地区	吉野谷地区

活動紹介（事業の概要）

白山修験の遥拝所跡「ウマヤノツボ」を幅広く市民等に対し周知を図るために、案内板を設置しました。また、「オンソリ山・笈山（おいずるやま）・ウマヤノツボを登ろう」という登山を実施しました。

- ①「瀬波ウマヤノツボ遺跡」案内板の設置（令和元年7月27日）
- ②「オンソリ山・笈山・ウマヤノツボを登ろう」の登山を実施（令和元年10月20日）

案内板を設置することでオンソリ山周辺は登山者でにぎわうとともに新たな地域の歴史を伝承する起点となりました。また、登山には定員を超える参加があり、歴史的遺産を周知するよい機会となりました。



白山瀬波の会 主催
「白山修験の遥拝所跡」をめぐって「ウマヤノツボ」を登ろう

オンソリ山・笈山・ウマヤノツボを登ろう

絶景の白山と紅葉の修験道を満喫。白山修験の宝庫が隠れるウマヤノツボや山麓の美しいコースを、自然ガイドと登山道整備に携わった地元民とで登ります。

令和元年10月20日(日)
9:00~15:00(雨天中止)

【コース】 瀬波川キャンプ場～オンソリ山～笈山～オンソリ山～ウマヤノツボ～瀬波川キャンプ場
【集合場所】 清流の郷 瀬波川キャンプ場 8:45までにお集まりください。
【対象】 10歳以上70歳までの方で、心身健康な方 (小学生は保護者同伴)
【定員】 10名 (最少参加人数4名)
【参加費】 1000円 (服装・保険料を含む)
【持ち物】 弁当、水筒、防寒具、雨具

申込締切 10月15日(火) (定員に達し次第締切)
※ 片道3.4km程度歩きます。
※ 山歩きのできる服装と多少濡れてもよい歩きやすい靴(登山靴や長靴)で。
※ 中止の場合、前日15時頃に電話もしくはE-mailにてご連絡いたします。

オンソリ山・笈山・ウマヤノツボ登山 参加申込書

お申込みは、FAX、E-mail、郵送にてお願いします。

参加申込者 氏名: _____ (年齢) _____
参加申込者 氏名: _____ (年齢) _____
ご住所: _____
電話番号: _____ FAX: _____
E-mail: _____

※ 個人情報に関しましては、本事業の範囲においてのみ使用させていただきます。

【申込・問合せ先】 白山瀬波の会
〒920-2302 石川県白山市瀬波5-9-9
(無償貸出 白山瀬波の会)
FAX: 076-255-5269
E-mail: h-sekibawase@nifty.jp

いしかわ自然学校



事業名	鳥越の民話や伝説を鳥越の方言で伝承する講座【継続3年目】
団体名	鳥越うれっしゃ会
活動地区	鳥越地区

活動紹介（事業の概要）

鳥越の消えかけている民話や伝説を方言で伝承することを目的として講座を実施しました。

- ①紙芝居の新作「鳥越城一向一揆物語」披露と一向一揆歴史館のホームページの掲載
- ②地域のサロンや市内図書館の読み聞かせ会への参加
- ③小中学生の地域ボランティアとしての詠み手指導、中学校の文化祭における紙芝居の活用依頼
- ④紙芝居等披露 14回 参加者延べ700人以上
- ⑤紙芝居謹呈 青い鳥・歴史館・鳥越小学校・河内図書館・丸ノ内＆鶴来分館図書館
とりごえ保育園・美川図書館・松任図書館・県立図書館・池上精輝氏（絵画担当）・鳥越図書館&控え・鳥越中学校

この歴史物語を聞いていただくことにより、さらに郷土愛、郷土への理解が深まる印象を受けました。3年間の支援事業活動により会員のモチベーションもあがり地域での認知力はあがりました。今後も地区の伝説を毎年1作ずつ続ける活動は継続していきます。



事業名	手取キャニオンロードを活用した地域活性化事業【新規】
団体名	手取ジオライト推進協議会
活動地区	鳥越地区

活動紹介（事業の概要）

手取キャニオンロードで、正しい・楽しいサイクリングを広く知るためのサイクリング指導者を養成することを目的として日本サイクリング協会の養成講座を開催しました。

①サイクリングリーダー養成講座の開催（座学）

（令和元年7月7日 金城大学）

イベント等で参加者を引き連れ、安全・安心・満足を提供できる質の高いリーダーを目指して開催し、資格保有者を増やすことでキャニオンロードの振興に貢献する。

②キャニオンロードガイド養成講座の実施（実践）

（令和元年11月16日 鶴来支所及び手取キャニオンロードとその近郊観光スポット）

座学での学びを実践しながら、キャニオンロードの見所や観光スポットの知見を深める。

サイクリング協会、市観光連盟及び金城大学短期大学部の協力を得て、安全・安心・満足を提供するプロフェッショナルなガイド育成を行うことができました。



事業名	わがまち歩恋う 知ろう健康 ― ふるさとの歴史【新規】
団体名	歩恋う会かさま
活動地区	笠間地区

活動紹介（事業の概要）

「健康都市白山」に因み、超高齢化社会に対応し、生涯健康で介護負担の軽減を図るため、ウォーキングの実施と専門家による効果測定や管理データの活用により、地域住民の健康寿命の延伸を図ることを目的として活動を行いました。また、金城大学と連携してマップを活用した体力増進の効果測定などの活動も行いました。

- ①地区内8町内会ごとにウォーキングコース（1・3・5km）を選定
- ②金城大学とコースの現地検証と現存する史跡等の写真や由緒の調査を行った。
- ③史跡等の由緒について地区内の郷土史クラブの監修を得た。
- ④防災関連施設について各町内会の協力を得て位置確認等を行った。

新型コロナウイルス感染症により地区住民を対象としたウォーキングによる体力・筋力向上の検証は実施できなかったが、マップ作成は地区の把握や史跡等の歴史文化を改めて身近に感じることができました。



事業名	山島郷土誌活用事業【新規】
団体名	山島郷土誌発刊委員会
活動地区	山島地区

活動紹介（事業の概要）

前回の郷土史発行から約40年の記録を編纂した新しい郷土史を発行・活用し、住民の郷土愛の醸成を促すことを目的として活動を行いました。特に山島台ニュータウンの住民の理解を促し、新旧集落の一体化を進め、地区全体の一層の活性化を図りました。

①郷土史の発行

各町内会推薦の編集委員と、町内会長、公民館関係者、学識経験者などアドバイザーとともにテーマやコンセプトを検討。また、記事の執筆は各種団体や地域住民など当事者に依頼する。

②郷土愛の醸成

郷土史をテキストとして活用した様々な機会を通し、郷土愛の醸成や理解促進を図る。

「続 山島郷土誌」を活用した郷土史講座など行事は、新型コロナウイルス感染症予防のため当面延期することとなり、郷土愛の醸成を図る取り組みは実施が困難でした。



事業名	本吉北前船物語と祝い唄「御酒」、と尺八復帰【新規】
団体名	美川御酒保存会
活動地区	美川地区

活動紹介（事業の概要）

室町時代から北前船の港として栄えた本吉、美川の歴史や、民謡「御酒」「帆柱起こし」に関する解りやすくまとめた冊子を作成し、子ども達や一般市民の理解と市指定無形民俗文化財「御酒」の維持を図ることを目的に活動を行いました。

- ・小学校低学年、高学年向けの冊子を作成し、小中学校での出前授業に活用。
- ・「御酒」を唄う際の、尺八奏者の後継者を育成・発掘するための練習会を開催。

①美川文化協会芸能発表会（令和元年10月20日 美川文化会館アクア）

②ほっと石川観光ガイド美川大会（令和元年11月7日）

③祝い唄「御酒」披露

- ・美川地区老人クラブ連合会（令和元年12月3日）

- ・美川中学校立志式（令和2年2月6日）

④美川小学校教室（令和2年2月25日 美川小学校）

尺八復帰は、「御酒」披露のイベントに伴奏できる人材の育成に繋がりました。また、各イベントは好評でした。

